

電車でGO

駅舎たずねて

「恋人の聖地」に動物の顔の形も——。子どもたちから人気の鉄道は、列車に乗ったり見たりして楽しむだけではなく、ユニークな駅舎をたずねてみるのもおもしろいですよ。夏休みにでかけてみませんか。
(猪野元健)

幸福駅(北海道帯広市)



幸福駅の木造の駅舎。いまは列車が走る駅としては使われていませんが、観光客がたえません。北海道帯広市

路線は消えても愛は永遠に

縁起のいい名前であることから、国内外で有名になっているのは、北海道帯広市幸福町の「幸福駅」です。木造駅舎のなかに、売店で販売されている「幸福ゆき」の切符がところせましとはられています。
「もっと仲良くなつて、愛を深めようと駅の鐘をならす恋人の2人」



愛が深まればいいなと思ってきました。札幌市から訪れた女子大学生(21歳)と男性会社員(23歳)はこう話し、駅にある鐘をならしていました。
1973年にNHKの番組で紹介されたことを光客が訪れます。

たまは今も駅にいます

6月に亡くなった三毛猫「たま」が駅長をつとめていた和歌山電鉄貴志駅(和歌山県紀の川市)の駅舎は、たまをモデルにしてつくられたネコ形です。
屋根はヒノキの皮を使

東京駅ではありません

埼玉県深谷市のJR深谷駅は、赤れんが風の洋風建築物で、屋根にはドームがあります。「ミニ東京駅」とも呼ばれるほど東京駅によく似ています。深谷市は実業家として知られた渋沢栄一さんの故郷です。明治時代につくった会社の工場のれんがが東京駅でも使われました。その縁で1996年に深谷駅を建て直すときに、東京駅をイメージして設計されました。



カップも鬼も温泉も待ってます

カップの形をした福岡県久留米市の田主丸駅



朝日新聞社



駅舎の中に温泉施設がある山形県高島町の高島駅

朝日新聞社



貴志駅(和歌山県紀の川市)



ネコの形をした和歌山電鉄貴志駅と和歌山県紀の川市貴志駅で代行の駅長をつとめているニタマ

貴志駅では、たまの部下だった同じ三毛猫の「ニタマ」が代行で駅長をつとめています。勤務日は和歌山電鉄のウェブサイトを見てください。

鬼の面に似せて建てられた愛知県東栄町の東栄駅

朝日新聞社



おわび 台風のため、一部の地域で配達が遅れました。

深谷駅(埼玉県深谷市)



赤れんが風づくりの深谷駅。埼玉県深谷市
深谷駅の設計でイメージされた東京駅。東京都千代田区

